

新型コロナ第8波と物価高騰から市民を守るための緊急要望

日本共産党春日部市委員会 委員長 秋山文和

日本共産党春日部市議団 団長 並木 としえ

大野 とし子

今尾やすのり

木下 みえ子

2023年は新型コロナ感染症第8波と止まらない物価高騰の中で年が明けました。

新型コロナは、死者数は過去最多を更新し続けています。感染者が少ないのに死者が多いのではなく、重症化しにくいといわれている「オミクロン株」でさえこれだけ死に至るには、把握していない感染者が爆発的に増えていると考えるべきで、コロナから命を守る対策が必要です。

長引く不況からのコロナ禍、そして連続的に価格が上がり続ける「止まらない物価高騰」で市民の暮らしも営業も深刻です。

コロナ第8波と物価高騰から市民のいのち、暮らし、営業を守るために、早急に以下の対策を行うことを要望します。

記

1. PCR検査体制を抜本的に強化してください。全数届け出見直しにより検査対象を制限する結果になっています。軽症であれば検査せず、より感染を広げています。必要な人が検査を受けられる体制にしてください。
2. 自宅療養者への配食サービス、パルスオキシメーター貸与を再開してください。
3. 個人商店や個人経営の飲食店の多くが「このままでは続けられない」と悲鳴を上げ、支援を求めています。市長を先頭に、市内経済の実態についてよく聞いて、実態を把握し、市ができる支援を検討してください。また、国に対して「持続化給付金」の再交付を要求してください。
4. 生活困窮者、子育て世帯の給付金は物価・燃料代等の高騰に追いつきません。「物価高騰に負けない支援」を国に要望してください。また、市でできる継続支援として学校給食費を無償化してください。

以上